

令和4年度跡地整備工事の進捗状況

1 工事の実施内容と進捗状況

令和4年度に実施する跡地整備工事については、第68回協議会（令和4年2月）で了承いただき、次のとおり実施している。

(1) 現場内（別紙1 P1）

揚水による浄化終了後に現場内地下水を現場外に自然流下させるための準備工を実施。

- ① 鉛直遮水壁付近への新規縦坑設置工事〔11月完了予定〕
 - ・現場内地下水を集水するための集水用横ボーリングを伴う縦坑1基（CW-4）を施工。
（令和3年度工事の錯綜を回避するために令和4年度工事としたもの）
- ② 集水井戸を連結する地下水流下設備工事〔12月完了予定〕
 - ・集水井戸を連結し、地下水を自然流下させるための通水孔を施工。
通水孔：CW-1～中央沢、CW-2～CW-3、CW-3～CW-5、CW-4～CW-5
通水孔遮水壁貫通部：CW-5～CW-6

(2) 現場外（別紙1 P2）

浸出水処理施設の撤去と施設撤去後の浸出水の管理等に必要な工事を実施。

- ① 浸出水処理施設の撤去工事〔3月完了予定〕
 - ・浸出水処理施設の運転を停止し撤去。
- ② 浸出水貯留池の改修工事〔完了〕
 - ・浸出水処理施設の停止後、浸出水貯留池に浸出水を導水し、モニタリング池として活用するための改修。
- ③ 浸出水導水管の新設工事〔完了〕
 - ・これまで浸出水処理施設へ流入していた浸出水を貯留池に導水するための新たな導水管を施工。
- ④ 処理水放流管の撤去工事〔完了〕
 - ・浸出水処理施設の撤去に伴い不要となる、処理水放流管を撤去。

2 工事スケジュール

現場内の跡地整備工事は令和4年12月までに、現場外の跡地整備工事は令和5年3月までに完了予定である。

【工事スケジュール】

工事内容	令和4年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
現場内	発注		準備									
①縦坑設置				←→ R4.9完了								
集水用横ボーリング								←→ R4.11完了予定				
②地下水流下設備 CW-1～中央沢							←→ R4.10完了					
CW-2～CW-3				←→ R4.10完了								
CW-3～CW-5						←→ R4.10完了						
CW-4～CW-5						←→ R4.10完了						
CW-5～CW-6								←→ R4.12完了予定				
現場外	発注	準備										
①浸出水処理施設撤去				←→ R5.3完了予定								
②浸出水貯留池改修			←→ R4.7完了									
③浸出水導水管新設			←→ R4.7完了									
④処理水放流管撤去				←→ R4.9完了								

3 1,4-ジオキサンを分解処理できる簡易な浄化設備の配備

浸出水中の1,4-ジオキサンを分解処理できる簡易な浄化設備を配備した（別紙3）。

R4跡地整備工事：現場内

※第68回協議会資料より抜粋

別紙1

※止水蓋設置イメージ



◎止水蓋設置箇所

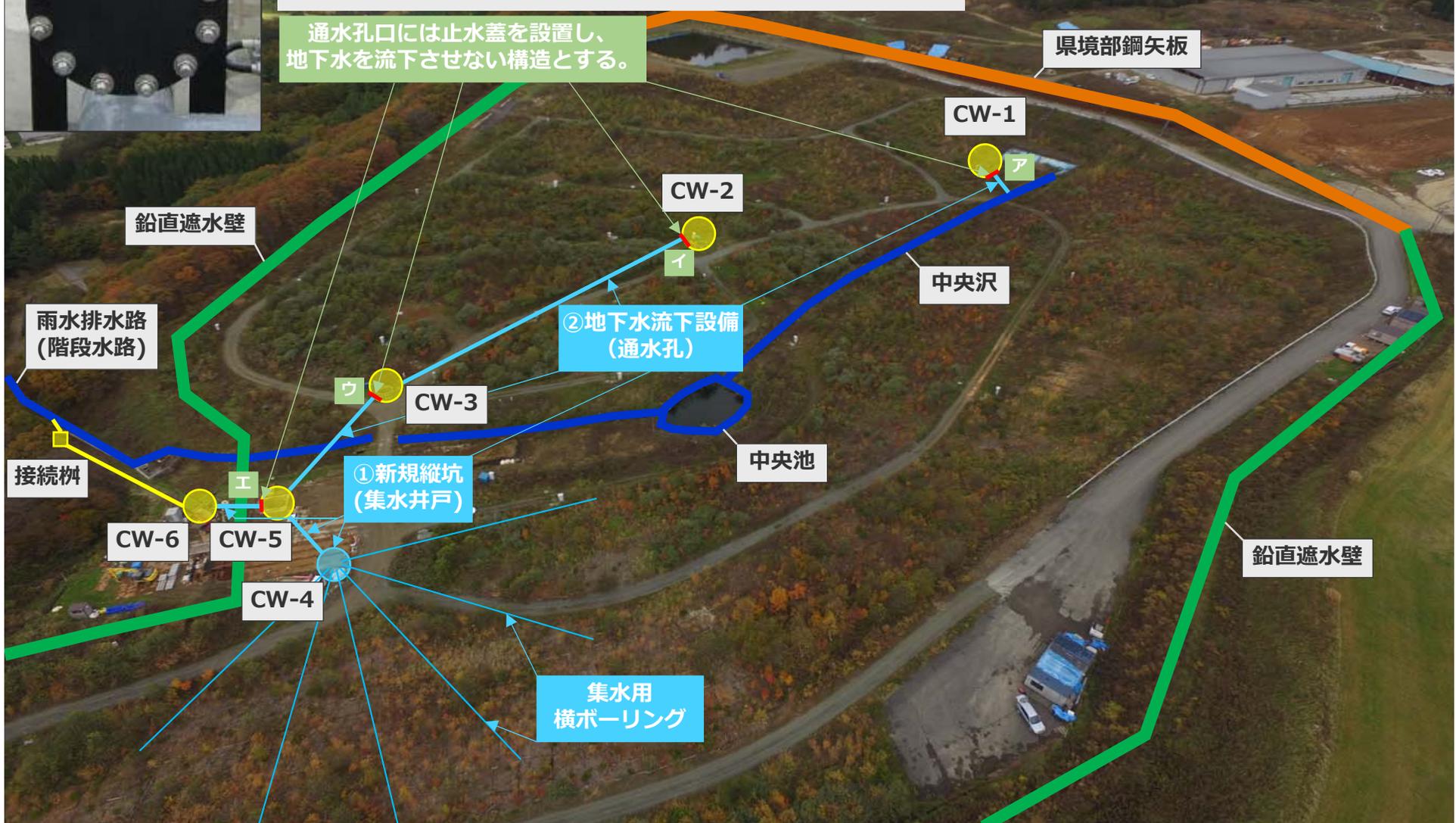
- ア 通水孔(CW-1～中央沢)：CW-1流入側
- イ 通水孔(CW-2～CW-3)：CW-2流入側
- ウ 通水孔(CW-3～CW-5)：CW-3流入側
- エ 通水孔(遮水壁貫通部CW-5～CW-6)：CW-5流入側

※連結する集水井戸の上流側の通水孔に止水蓋を設置する。(止水蓋：—)

通水孔口には止水蓋を設置し、地下水を流下させない構造とする。

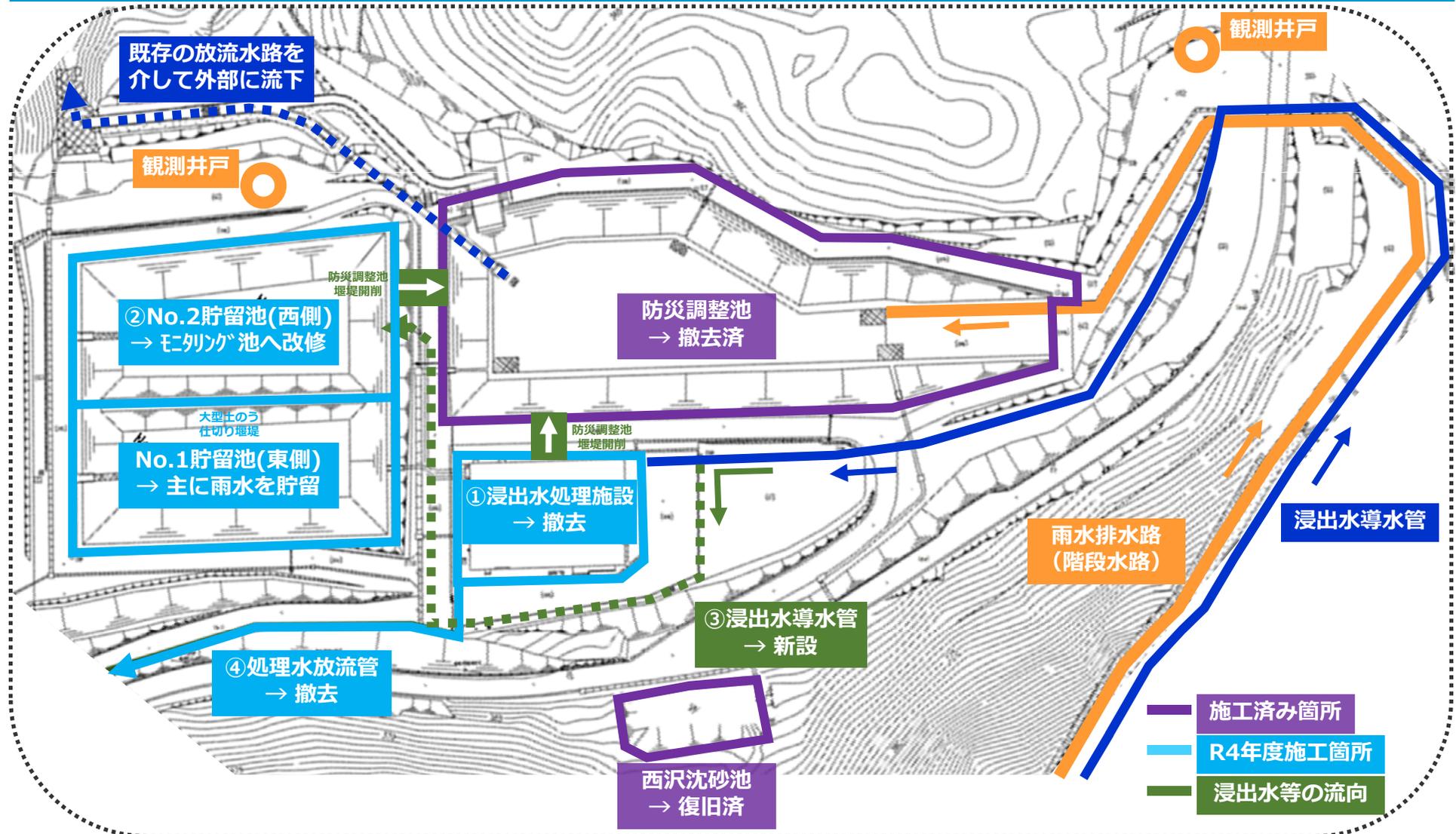
■ 施工済み箇所

■ R4年度施工箇所



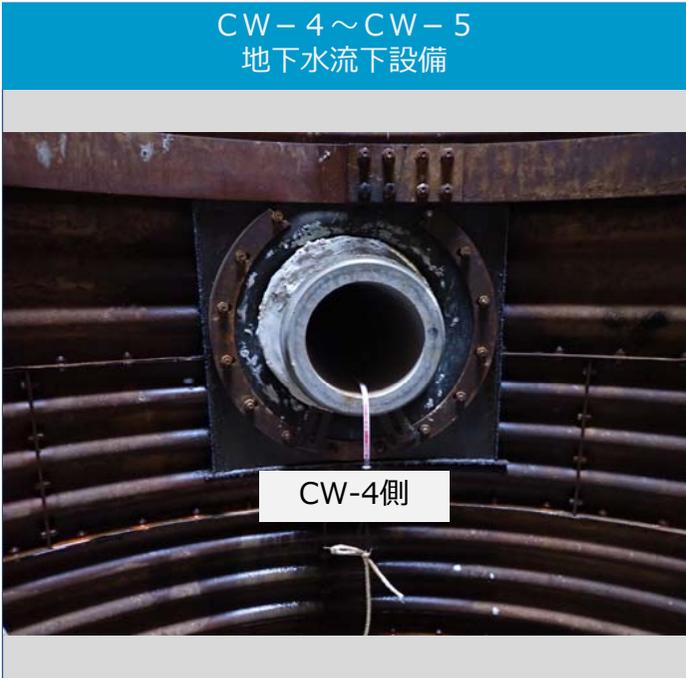
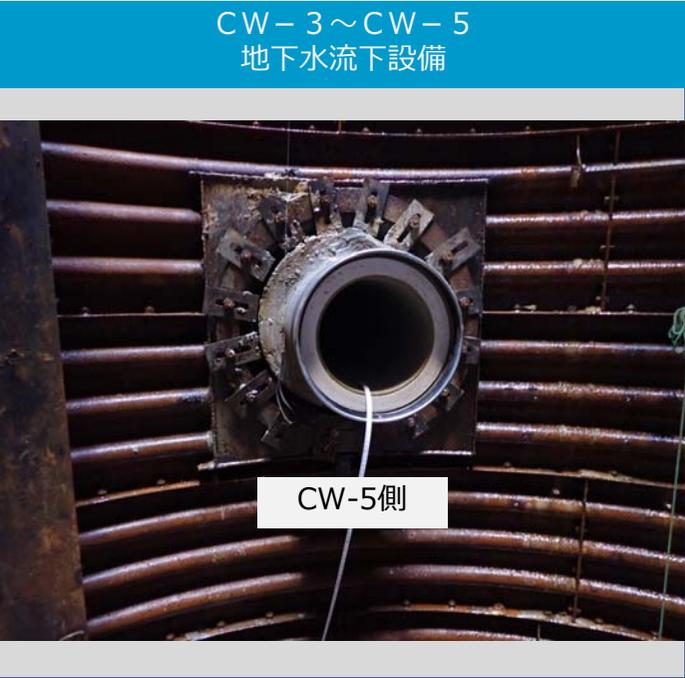
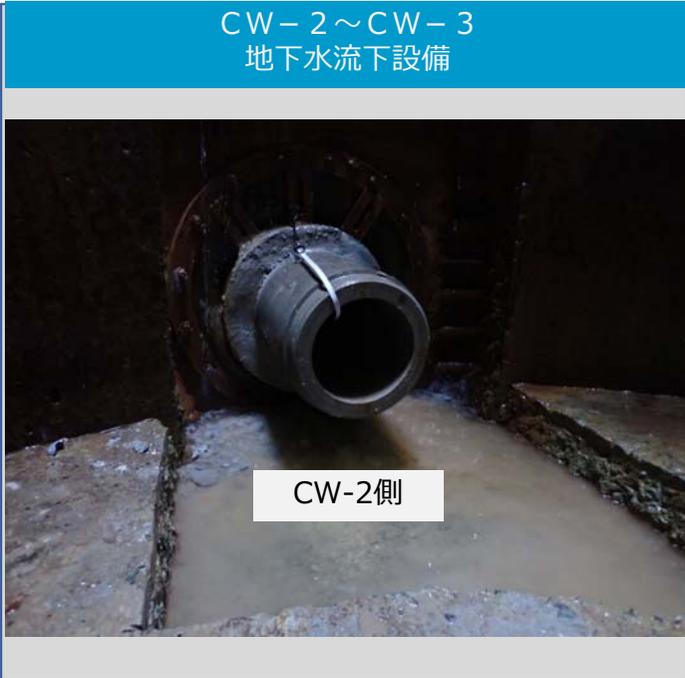
R4 跡地整備工事：現場外

※第68回協議会資料より抜粋



- ①浸出水処理施設：浸出水処理施設の停止基準を満たしているため、施設の運転を停止し撤去。
- ②浸出水貯留池：浸出水処理施設の撤去後、浸出水貯留池に浸出水を導水し、モニタリング池として活用するための改修。
- ③浸出水導水管：これまで浸出水処理施設へ流入していた浸出水を貯留池に導水するための新たな導水管を施工。
- ④処理水放流管：浸出水処理施設の撤去に伴い不要となる、処理水放流管を撤去。

R4跡地整備工事の施工状況（現場内）



R4跡地整備工事の施工状況（現場外その1）

浸出水処理施設撤去工事
施工状況



浸出水処理施設撤去工事
施工状況



浸出水処理施設撤去工事
施工状況



浸出水貯留池改修工事
堰堤開削部



No.2浸出水貯留池から
防災調整池跡地へ
自然流下

浸出水貯留池改修工事
流入口モニタリング位置



浸出水貯留池改修工事
堰堤嵩上げ（大型土のう）



R4跡地整備工事の施工状況（現場外その2）

浸出水導水管改修工事
施工状況



浸出水導水管改修工事
施工状況



浸出水導水管改修工事
施工状況



浸出水処理水放流管撤去工事
施工状況



浸出水処理水放流管撤去工事
施工状況



浸出水処理水放流管撤去工事
施工状況



1,4-ジオキサンを分解処理できる簡易な浄化設備の配備

- 浸出水処理施設への流入水（処理前の水）の1,4-ジオキサン濃度が、平成30年2月以降、3年以上計画処理水質(0.5mg/L)を下回って推移しており、統計学的な解析においても、**将来にわたって、計画処理水質を超える確率は極めて小さいこと**などから、**令和4年2月に開催の第68回協議会において浸出水処理施設の撤去が了承された。**
- しかしながら、万が一、浸出水処理施設撤去後に水質が悪化した場合においても、放流水質が計画処理水質を超えることを防ぐため、浸出水貯留池を残置し、100日間(約3ヶ月半)貯留可能な対応とした。
- さらに、水質悪化が100日を超えた場合でも対応できるよう、**1,4-ジオキサンを分解処理できる簡易な浄化設備を配備した。**

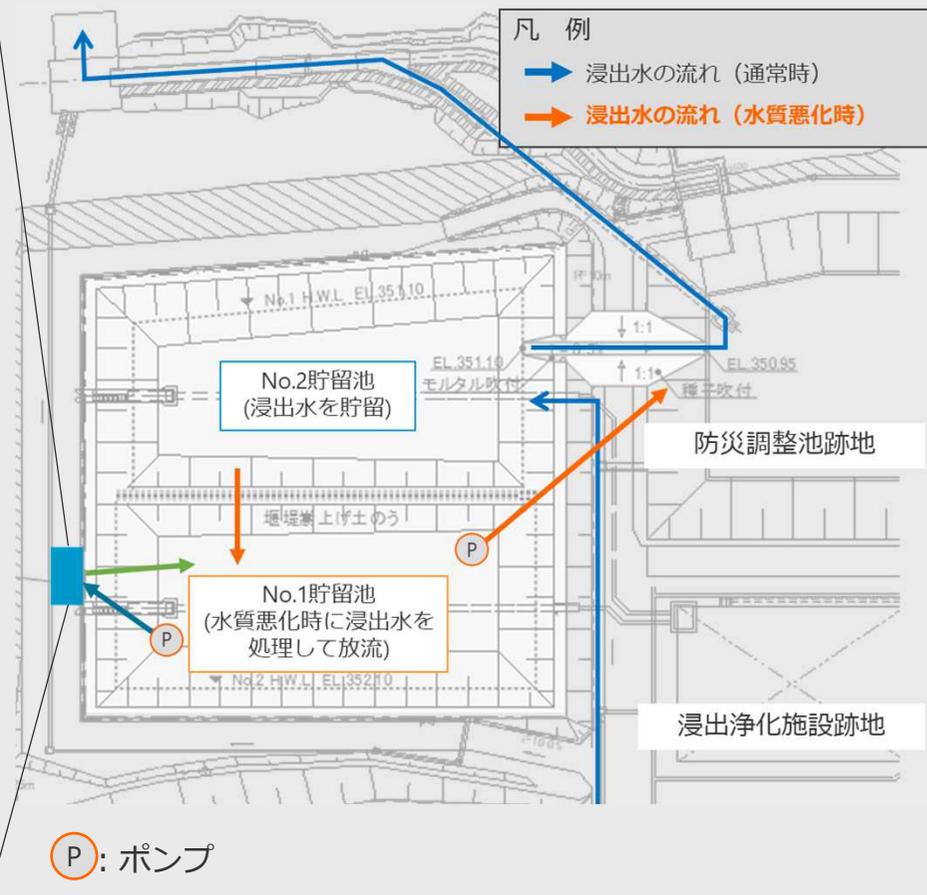
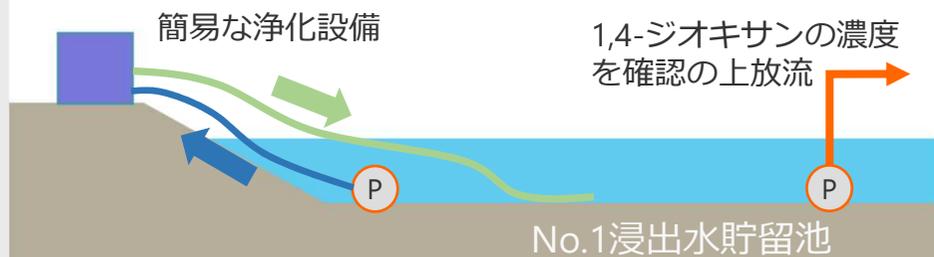
簡易な浄化設備



オゾン発生装置

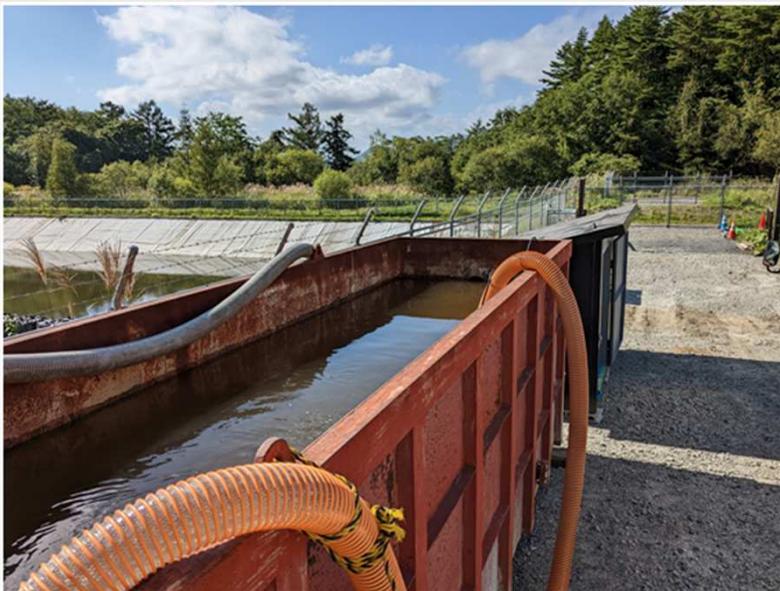


ナノバブル発生装置

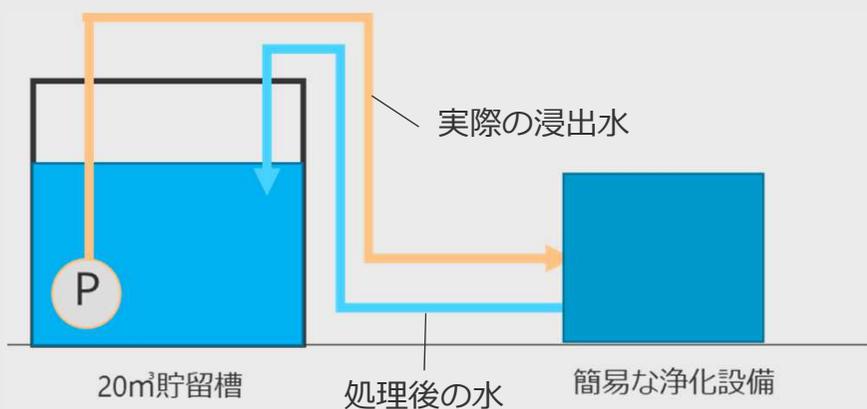


簡易な浄化設備の試運転

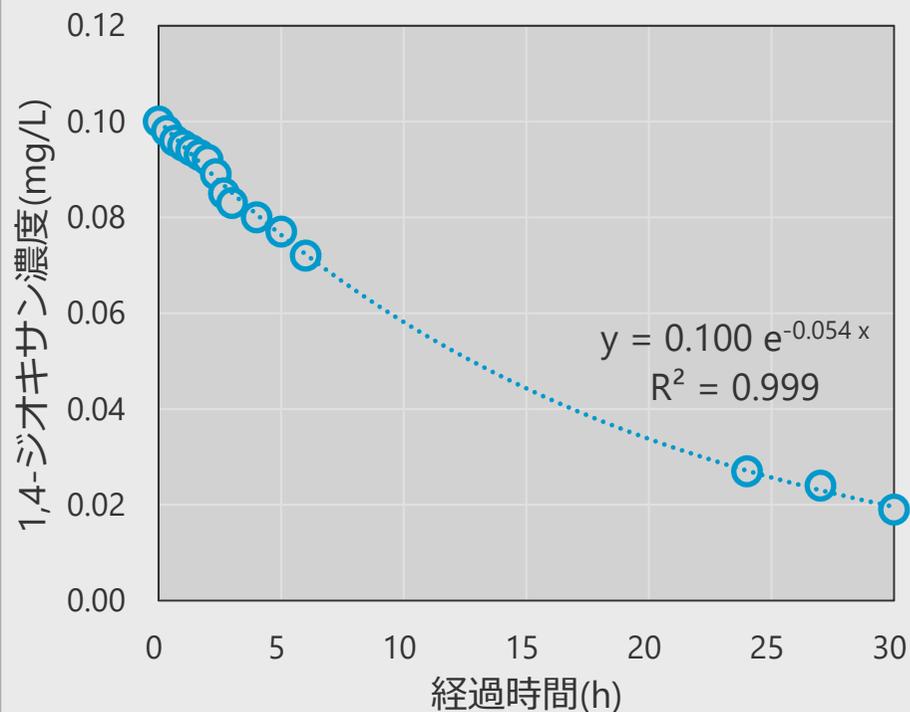
試運転の方法



実際の浸出水を入れた貯留槽で試運転を実施
(1,4-ジオキサン 0.10mg/L)



試運転の結果



- 試運転の結果から、浸出水中の1,4-ジオキサン濃度の過去の最大値(0.66mg/L H23.2)を計画処理水質以下(0.5mg/L)に低減する場合の処理能力を計算すると、最大200m³/日であった。
- したがって、注水停止時の現場内からの浸出水量(平均180m³/日)に十分対応できる。